



「多視点」的ビジネス

日本テープ株式会社 取締役 高浜希三子



私のビジネス人としてのスタートは、大卒女子就職氷河期の厳しい洗礼を受けて入社したコンピューター商社のOLとしてだった。インストラクター、システムエンジニアを経て、部下を抱える中堅管理職となり、企業における「組織」を学んだ。その後、結婚を機に退職し、夫の経営する日本テープ株式会社へ経営参画し今年で20年になる。その間、営業から、IT／情報システムの構築運営、経理業務まで、“何でもやる”精神と能力を身につけてきた。

日本テープは現在54期である。創業時から粘着テープを主とする梱包資材卸販売を行なってきており、加えて近年はインターネットを媒体とした複数のビジネスを全国的に展開している。

その発端となったのは、まず1998年に開設した海外ビジネス支援「AtoZcom」のホームページである。このサイトを立ち上げた当初は、梱包資材が海外製品の台頭により値崩れし利益率が悪化していた時期で、徐々に新事業へとシフトしていくことを考えていた。

しかし、「AtoZcom」で新販路を獲得していく中で、私たちは「単に物を流通させている」のではない、「情報とスピードを売る」企業なのだという強みに気づいた。そこで、その視点で「日本テープ」サイトを開設し、これまで梱包資材業界では注目されなかった「デザイン提案を含めたオリジナル印刷テープ制作」中心の運営を始め、新たな成長を見ることになる。

さらに2004年からは、ビジネスパーソンを対象とした、話し方スキル／プレゼンテーション能力

の向上のためのセミナー運営という新ビジネスをスタートさせた。「ベストスピーカー」及び「ベストプレゼン」というサイトでネット集客を行い、現在、大阪・東京・名古屋で毎月開講している。

このセミナーは、「現社長が通訳者であり海外ビジネスの経験を有し、アナウンサー教育を受けアナウンサーやDJとして活動をした」という私たちの独自性を生かし、「日本人を世界のベストスピーカーに」という理念のもと、「コミュニケーション力+アナウンス技術+グローバル視点+即実践」をベースに考案したカリキュラムで構成。従来にないセミナーと受講者から高評価を頂いている。社会貢献という視点からも私たちの事業の大きな柱である。

このように日本テープが、そしてそれと共に自分自身も成長して来られたのは、経営者として、社会人として、また一人の女性として、「1つの考えにとらわれず多角的に見てみよう」という姿勢で常に取り組んできた結果だと思う。これからもその気持ちを持ち続けて歩んでいきたい。

プロフィール

1992年 日本テープ株式会社 入社。取締役。
自社サイトの企画・運営、営業を中心に活動。
事業内容は、テープなどの包装資材卸売、及び、話し方セミナー「ベストスピーカー」・プレゼン講座「ベストプレゼン」のセミナー運営。
包装資材卸売 <http://nihontape.com>
話し方セミナー <http://best-speaker.com>
プレゼン講座 <http://best-presen.com>